

端から概ね80mmくらい

制作工程を極限まで省いた手作りフェイスシールド

Cheapfaceshield more cheap ver.1.0

穴より少し上まで
切り込み入れる

幅10~20mm適当に



端から
概ね50mmくらい



穴はめがねのフレームによって
形状を変える。
めがねのフレームさえ通れば良いので
×の切り込みでもOK。



作り方 穴2カ所と両端の黒線を切る

用意する物

- A4サイズくらいの透明プラ素材
- めがねもしくはめがねフレーム
- カッターナイフと台紙(あればハサミも)
- ステープラー

※ めがねで必要なのはフレームです。安い老眼鏡のレンズをはずすとかで対応可能。
針金でそれっぽい物を作るとか、身の回りにあるもので工夫はできます。

カッターナイフやプラ素材の端などで手を切らないよう十分に注意して作業をしてください。
完成後は角をはさみで丸くカットするなどの処理をして安全に使用してください。

このデータをプリントしてカッティングマットや厚紙に貼り付けてカット用の台紙にするほか、位置合わせ用の台紙を作成してください。
一般的な名刺が55mm×91mmなので、それぞれ概ね5mmと10mmカットして素材上部両角の位置合わせに使うなど工夫して作業効率をあげてください。
めがねがずり落ちる場合、めがねストラップ使用するなどして対応してください。

医療用フェイスガードが入手しづらい状況での簡易利用を想定しています。飛沫感染を完全に阻止するものではありません。
ご利用されたことにより生じたいかなる損害についても一切責任を負いません。
販売目的での使用は許可しません。製品版 Cheapfaceshield をお求めください。

Copyright © 2020 Kyoto Fujisawamankadou All rights reserved